



徳島県中学校駅伝競走大会

11/11(土)にポカリスウェットスタジアムにおいて第74回徳島県中学校駅伝競走大会が行われました。走り終わった後の感想を聞くと、「たすきをつなぐことができよかった。」と話してくれました。今大会で最後になる3年生からは、「苦しいこともあったけど、それを乗り越え、タイムが上がるとうれしいので陸上はやめられない。」「みんなと苦しいことを目標に向かってすることは達成感があった。」「みんなの一生懸命に走っている姿を見て、自然と拍手とか気合いが入った。どの場所で応援するかなどを自分達で相談し合ったことも最高の思い出。」と爽やかな笑顔で答えてくれました。



人権コンサート

11/18(土)のPTA参観授業のあとに体育館において、う〜みさんをお招きして人権コンサートを開催しました。「自分は自分であっていいんだ」と思える、温かな気持ちになりました。

(人権委員会委員長お礼の言葉)

本日はお忙しい中、このような心に響くコンサートを開いて頂き、誠にありがとうございました。僕がこのコンサートを通して学んだことは、「自分は自分らしくあっていい」、「全てのことに意味がある」ということです。僕だけでなく、この藍住中学校にも様々な悩み、将来への不安、右も左も分からない場所で道にさまよっている人もいます。今、自分たちは受験生で、今までの人生で一番の大舞台に立っています。でも自分は、真面目に頑張ろうと思えば思うほど、自分からなくなってしまう。今、自分はまだ自分のことが好きではないし、好きにはなれません。でも、そんな今の自分も認められるような、自分が自分でいいと思えるような、その先の見えないゴールに向かって進んでいきます。長くなりましたが、う〜みさん、今日は本当にありがとうございました。



あいずみスマイリーマルシェにボランティアとして参加して

11/19(日)にコミュニティ・スクールの取り組みとして、勝瑞城跡で開催された“あいずみスマイリーマルシェ”にボランティアとして6名の生徒が参加しました。感想を紹介します。

「障がいのある方の店舗で、新聞紙を折った物を売っていたけど、声をかけても買ってくれない人も買ってくれる人もいた。大人の方の気持ちがよくわかった。」／「初めてボランティアに参加して、藍染め体験のところで城西高校の方と一緒に、お客さんに声かけとかを行った。初めはビビって声かけができなかったけど、城西高校の人がしているのをみて、自分達も少しずつできるようになった。声かけをして無視をされることもあったが、買いに来てくれたときは本当にうれしかった。いい経験ができた。」



生徒会役員改選立候補者立会演説会

11/28(火)に体育館において生徒会役員改選立候補者立会演説会が行われました。(生徒会長あいさつ)

昨年度の生徒会選挙から、はや1年が過ぎたというのに、私には、まだ実感がわいてきません。今、思い返すとたくさんの学校行事やイベントの企画・運営を生徒会メンバーと作り上げ乗り越えてきたことが一瞬のように感じます。生徒会というのは、生徒がよりよく学校生活を送ることができることを一番に考え行動する場です。時には、その行動がうまくいかないこともありましたが、その都度、先生方に何度も指導していただいたことで、自分たちのやり遂げなくてはならない使命を見失うことなく、このメンバーで前に進むことができました。



私は、この藍中の生徒会が次の代へと引き継がれても、みんなで協力し、成功や失敗を繰り返しながら、日々、学び続ける生徒会であって欲しいと思います。最後に今日の生徒会選挙は、次の藍中を牽引していく人を決める大切な選挙です。立候補者の演説を聞いて、この人なら藍中生の代表としてふさわしいと思う人に投票しましょう。

(この後、校長あいさつが予定されていましたが、もうこれ以上話せることはないと言われ省略させていただきました。)